

伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 福岡正康

参加者名

1	視察日時	11月18日 13時30分	視察先	武雄こども図書館
	視察事項	武雄こども図書館の状況 <i>～15時30分</i>		
2	視察日時	11月19日 9時00分	視察先	伊万里図書館
	視察事項	伊万里図書館の状況と館長よりの聞き取り <i>～12時00分</i>		
3	視察日時	11月19日 13時30分	視察先	武雄図書館
	視察事項	武雄図書館の状況と館長よりの聞き取り <i>～15時00分</i>		

【視察の成果】

武雄図書館

- ・交流型図書館のため、来館者数の変動が大きい。
平成25年92万人 平成28年69万人 平成29年91万人 平成30年107万人 令和元年98万人 令和2年63万人
- ・平成25年度図書貸出利用者数19万人から令和元年14万人・令和2年の11万人へ毎年減っている。
- ・平成25年度図書貸出冊数55万冊から令和元年40万冊・令和2年度33万冊へ毎年減っている。
- ・cccと指定管理を5年契約で結んでいる。交流型図書館をめざしているが、成果を上げるには、民間任せでは絶対だめで、武雄市の元教育子ども部長をcccが採用しcccの職員で武雄市へ出向して館長の業務をこなしている。市と密接に業務展開していかなければ困難とのことである。
- ・樋渡市長の手腕で会館当初がピークで、毎年減ってきている。樋渡市長が偉大過ぎ、復活に苦勞している。祝日の来館者の約半分は、他府県ナンバーであったと館長より聞き取り図書館というより観光施設として位置づけられているような気がする。

伊万里図書館

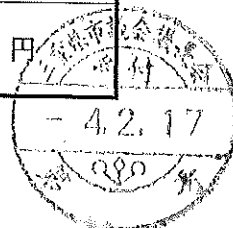
- ・伊万里市民図書館設置条例
第一条 伊万里市はすべての市民の知的自由を確保し、自由で公平な資料と情報を提供する生涯学習の拠点として、伊万里市図書館を設置する。
- ・条例により市民の図書館として運営されている。
例 子ども読書推進 学校図書館事務職員を1人配置
2000冊積んだ自動車図書館を二台持ち各地域施設を毎日巡回している。

考察

武雄図書館を交流施設として特化して観光交流で効果を上げている。
伊万里図書館は市民の図書館として徹底している。
新規の伊賀市図書館はどちらを選ぶのか？35億無駄にはいけない。

費用

旅費：5,620円 研修参加費： 円 合計：5,620円



旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	福岡 正康
用務名(目的・場所)	11月18日(木) 武雄こども図書館の状況(佐賀県武雄こども図書館)			
	11月19日(金) 伊万里市民図書館の状況と館長より聞き取り(佐賀県伊万里市民図書館)			
	11月19日(金) 武雄図書館の状況と館長より聞き取り(佐賀県武雄こども図書館)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	11月 18日	従事 時間	13:30 ~ 15:30
		11月 19日		9:00 ~ 12:00
		11月 19日		13:30 ~ 15:00

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運賃	急行料金						
				km	円	円	円	円	円	円	円	
11月18日	伊賀上津	近鉄	鶴橋	79.5	1,160	920	2,080					
	新大阪	JR新幹線	博多	622.3	JR往復乗 車券 新大 阪⇄武雄温 泉(往復割 引)	5,610	5,610					
	博多	JR	武雄温泉	79.0		1,480	1,480	1,500	9,480	1,700		
11月19日	武雄温泉	JR	博多	79.0		1,480	1,480					
	博多	JR新幹線	新大阪	622.3	18,900	5,810	24,710					
	鶴橋	近鉄	伊賀上津	79.5	1,160	920	2,080	1,500				
計							円 37,440	円 3,000	円 9,480	円 1,700	円	
							合計	51,620				円

※JR乗車券は、往復割引運賃で購入。

※宿泊料(9,480円)に夕食代が含まれていないため、夕食代(1,700円)を加算し請求する。

領収書等添付用紙	議員名	福岡正康
(調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費) (該当項目に○をつけてください。)		

領収書 福岡正康様

Receipt

領収年月日 2021.11.17

金額 ￥33,280 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (60041 6枚)

西日本旅客鉄道株式会社

伊賀上野駅

伊賀上野駅F1発行 00042-02

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

JR往復割引
 乗車券往復
 新大阪⇔武推温泉 18,900円
 新幹線指定 18日 5,610円
 19日 5,810円
 特急指定 14,800円 × 2 = 29,600円

領収証 No. 05601

伊賀鉄道株式会社 福岡様

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					4	1	6	0	

ただし 特急券・乗車券代

上記の金額を領収いたしました。 2021年11月17日

伊賀鉄道株式会社

上野市駅

発行

取扱者

収入印紙

No. 170572-1 領収書

お名前 (Name) 福岡正康様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
880 → (朝食代)		8,600
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		9,480

IMARI
 GRAND HOTEL

〒848-0041
 佐賀県伊万里市新天町 466-11
 TEL0955-22-2811 FAX0955-22-2208

発行月日 (Issue)
 2021/11/19

収入印紙

◆指定管理者制度導入前の課題

- ・来館者数の伸び悩み、利用者の固定化
(開館日数増だけでは、来館者増に繋がらない) ⇒ 魅力が必要
- ・特に若者層、子育て世代(30代~40代)の利用の難しさ
- ・講座、イベント等のノウハウ不足 ⇒ これからは企画力、提案力が重要
- ・限られた人員、運営予算

↓

【課題解消】 図書館は、まちづくりの核(エンジン)になれるのでは

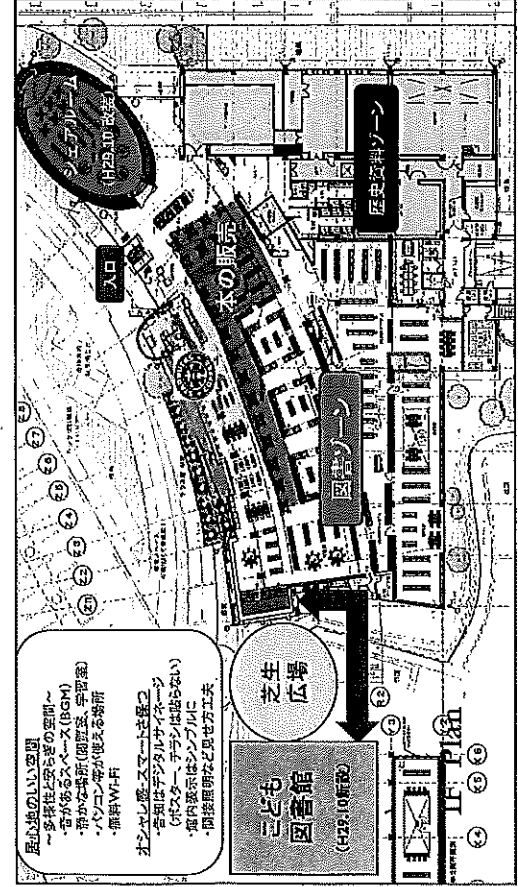
行政単独 or 民間事業者 との連携を模索

新図書館構想 (武雄市図書館)

- コンセプト 「市民の生活をより豊かにする図書館」
- 目指す図書館像 「便利」で「役に立つ」図書館

- ①いつでも利用できる図書館
 - ・365日 年中無休、開館時間は 9:00~21:00
- ②居心地のいい図書館
 - ・図書館、書店、カフェが融合 (飲物を飲みながら、本や談話が楽しめる気軽な場所)
 - ・ニーズに応える多様性(読書、勉強、談話、読者の学習室、無料Wi-Fi、コンセント付座席など)
- ③体験できる図書館・・・「ライフスタイルの提案」提案型図書館
 - ・数多くのイベント開催(色んな分野の講座、ワークショップ等 年間1,500回以上開催)
 - ・各世代を対象に、キックオフづくり、生き甲斐づくり、繋がるような企画
 - ・特に子供、親子向けの提案型の体験イベント充実

※構想実現のため、行政(武雄市)は民間(CCC)と手を組んで
「新しい図書館づくり」に取り組んだ



【武雄市】 指定管理者制度による図書館づくりの進め方

- ① 組む相手(指定管理者)を決める ⇒ 議会で承認、協定書・仕様書
- ② 運営、サービス内容(ノウハウ、アイデア)の提案を受ける
(行政側と内容協議：公共図書館として取り組めるサービス内容)
- ③ 計画したサービス内容について、住民アンケートを実施
- ④ アンケート(住民の声)を尊重し、リニューアルのための設計に着手
- ⑤ 必要な予算を確保(工事費、システム更新など)
- ⑥ 改修工事、新図書館への移行作業を実施

構想段階から民間と連携、住民の意見を尊重した図書館

行政で出来なければ、民間の力を借りて

リニューアル後の新たな取り組み (課題解決)

こども図書館建設

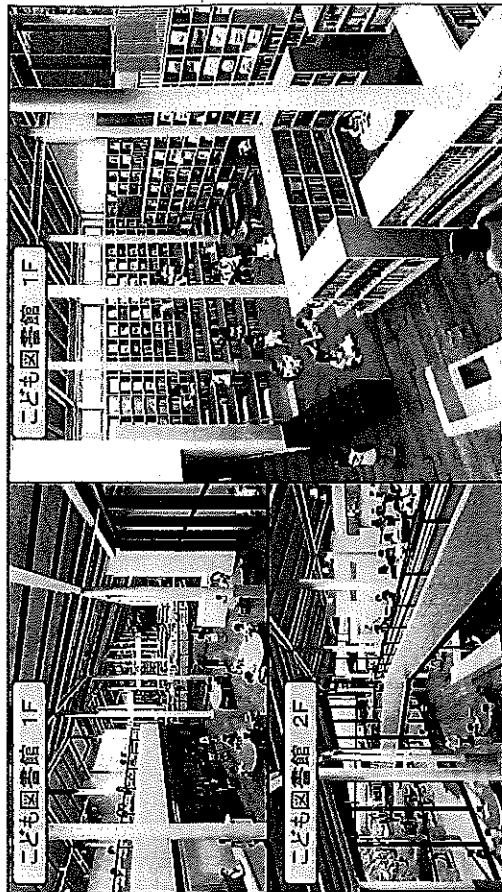
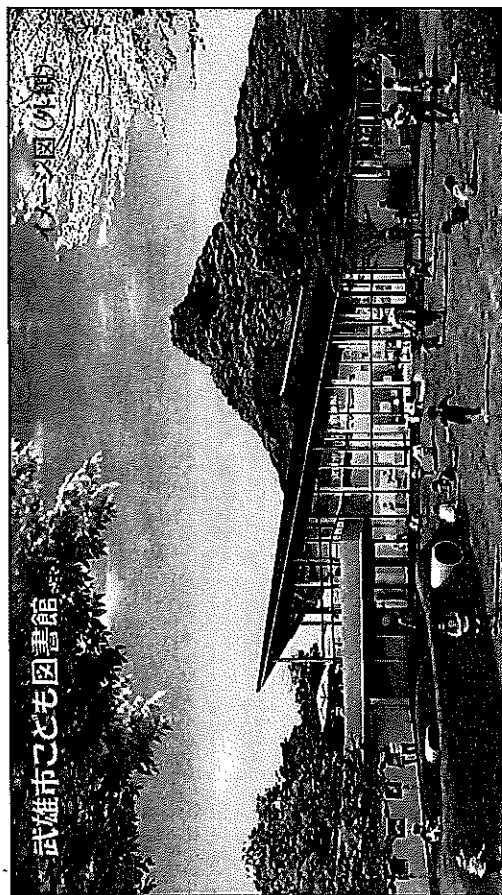
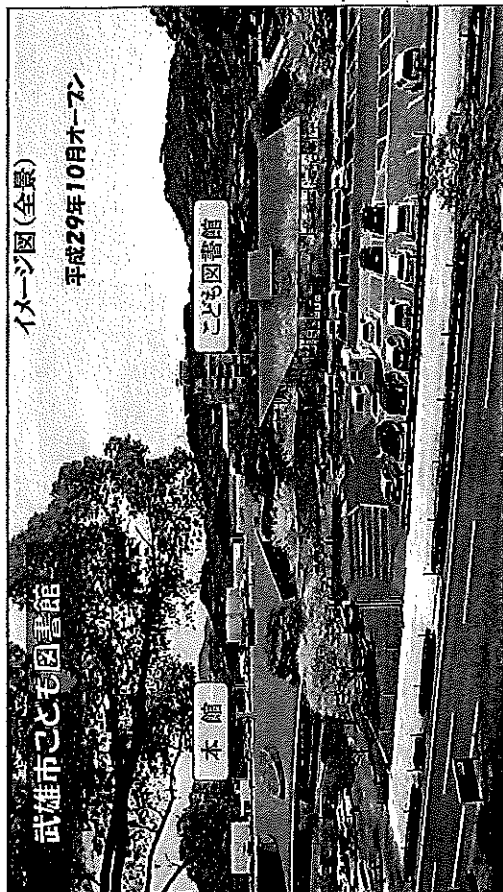
平成29年10月オープン

- ◆子育て応援施設
子どもと家族の生活を豊かにする図書館
- ◆世代を超えて交流・学習できる施設
武雄の自然、遊び、出会い、絵本を通じた「学びの場」

多目的スペース新設(シェアルーム)

平成29年10月改修

- ◆中学生・高校生のグループ学習
- ◆通常の閲覧、談話、学習スペース
- ◆ビジネス・ワークスペース
- ◆各種イベント 講演会、セミナー



**子育て
応援**

**「武雄で子育てしたい」
と思ってもらえる、こども図書館を目指す**

- * 「遊び・学ぶ・育つ」の視点から、子どもを中心に多世代が交流できる様々な工夫
- * 読書だけでなく遊び場としての機能を持たせ、一日中楽しめるような環境づくり
- * 趣向を凝らした講座・イベントで様々な学びや発見に繋げ、さらに本を通して学びを深める

↓

「本(絵本)が好きになる」 「子育てが楽しめる」
「新たな発見や沢山の可能性に出会える」

多目的スペース 新設
(シアターホールへ改修)

中学生・高校生
↑
一般利用者

第2学習室
(グループ学習)

**読書・勉強
仕事・談話**

イベント・講座・交流会にも利用

シアターホール

地域の課題解消に繋げる 学びを通して賑わいづくり

図書館 自己実現の手助け
(学習、趣味等のきっかけづくり)

【ライフスタイルの提案】

- ①本の分類方法(独自の22ジャンル分け)
- ②館内配架の工夫...大きな3つの箱(書架)
(新たな発見へ繋げる本の見せ方)
- ③講座、イベントの見せる化
(活動している風景が見え、人の活動が人に影響を与える)

↓

- ・地域の「文化・知識」のレベルアップ
- ・住民の「生活の充実」に寄与したい

住民(利用者) 成長ストーリー

生活の充実 生き甲斐づくり 知識の向上

本物
最新のカルチャー

学びの
活動・趣味の
実行

多彩な講座、イベント

本物の活動を見せる

↑

他者の活動を見せる

頑張る人の活動風景をみて感化

↑

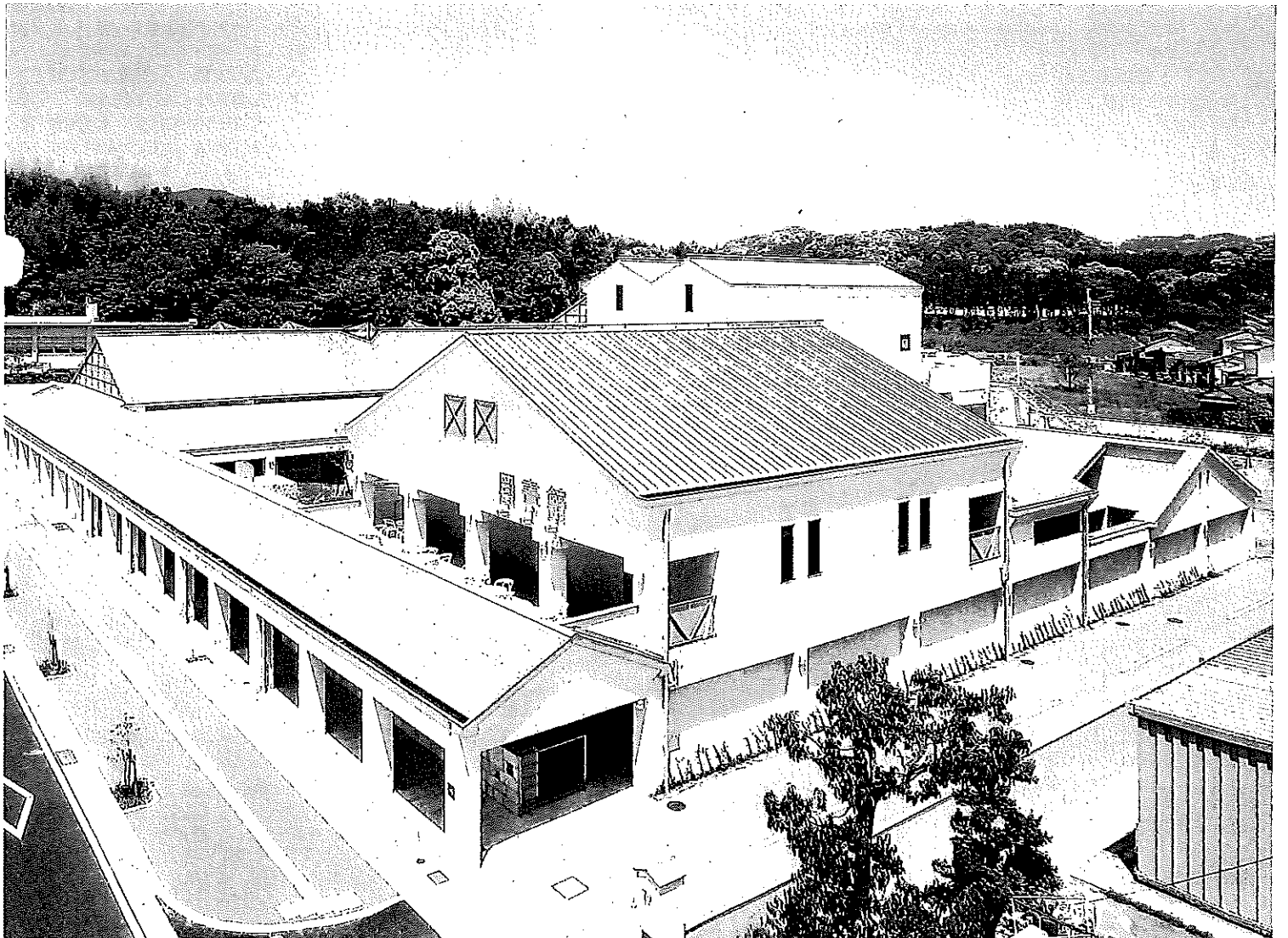
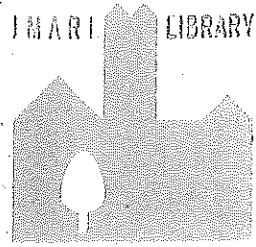
図書館に一歩足を踏み入れる

年中無休 居心地 カフェ・書店・BGM

地域のレベルアップ
(ライフスタイルの提案)

伊万里市民図書館の計画と設計

図書館フレンズいまり



令和3年 統計号 (第223号)

発行：伊万里市民図書館

(伊万里市立花町4110-1)

TEL：23-4646 FAX：22-3231

IP：050-3541-3518 <OCN:Phone>

ホームページ：<http://www.library.city.imari.saga.jp/>

としよかん通信はWebでも配信しています。

としよかん

通信

題字は 伊万里小 3年 吉村 煌翔 さん

令和2年度活動報告

1年間の総貸出点数は、

352,248 点



図書館は不要不急じゃないモォ～！

市民1人あたり **6.56点**

借りられたことになりました

※1日あたり1,295点です

令和2年度はコロナ禍に明け暮れた一年でした。年度当初は「3密」を避けるために来館を遠慮された方もいましたが、その後様々な感染防止対策が定着すると共に、市民の理解と協力の下、利用者数や貸出点数は徐々に回復し、昨年度の83.5%となりました。「自宅で過ごす時間が増えた分、以前より読書量が増えた」という声も聞こえてきます。お近くまで本を届ける自動車図書館「ぶっくん」も頑張っています。このような状況だからこそ必要とされる図書館であり続けたいと思います。

☆貸出点数(借りられた資料の数)

- ・本館、コミュニティセンターなど：258,933点
- ・自動車図書館ぶっくん：93,315点

☆利用人数(資料を借りた人数)

70,386人(のべ人数)

☆資料点数 428,022点

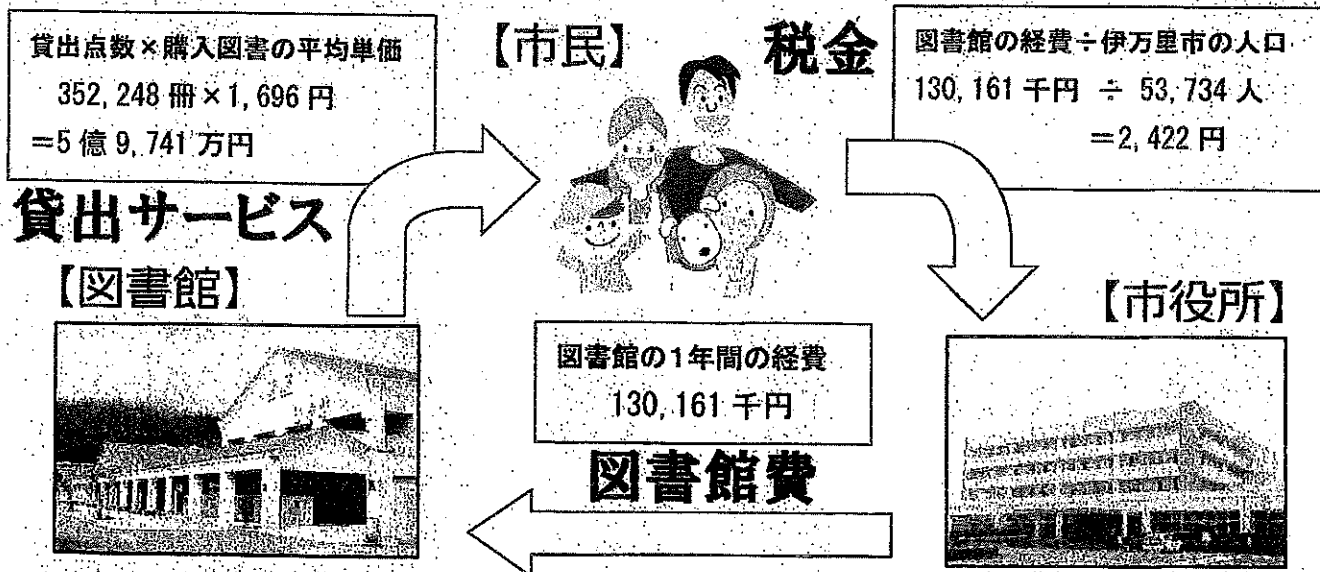
一般書：270,835冊 視聴覚資料：10,817点

児童書：73,215冊 ぶっくん：34,742冊

Y A：8,095冊 黒川コミュニティセンター：3,983冊

雑誌：25,809冊 松浦コミュニティセンター：526冊

<図書館のコスパ・サイクル>



図書館の貸出資料の合計額 ÷ 伊万里市の人口 - 経費 = 市民1人あたりの還元額

5億9,741万円 ÷ 53,734人 - 2,422円 = **8,696円**

※市民が借りた資料を全て購入したと想定して計算しています